

## 活動報告

# JICA ボランティアの活動報告：アルゼンチン共和国における柔道指導

早川 太啓<sup>1)</sup>・岡本 一樹<sup>1)</sup>・片岡 研人<sup>1)</sup>・竹盛 稜生<sup>1)</sup>・三宅 恵介<sup>2)</sup>

## Report of JICA Volunteer Activities at Argentina

Hiroaki HAYAKAWA, Kazuki OKAMOTO, Kento KATAOKA,  
Ryo TAKEMORI, Keisuke MIYAKE

### 1. はじめに

2020年2月17日(月)から3月16日(月)の日程で、中京大学(以下「本学」とする)の教員1名、学部生3名、大学院生1名の計5名が、アルゼンチン共和国(以下「アルゼンチン」とする)で柔道の指導を行った。これは、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」とする)と本学が連携し、学生や卒業生、教職員をJICAボランティアとして派遣する事業のもとで実施されたものである。この事業は2017年度から始まり、本学の関係者がアルゼンチンで柔道を指導するのは3回目となるが、2019年度の活動をもって一旦終了する。本稿では、JICAボランティアの概要を示しながら、2019年度の活動を中心に報告する。

### 2. JICAボランティアの概要

JICAと本学は「大学の知見・人材を有効に活用することにより、アルゼンチンにおける柔道技能の向上を図るとともに、大学の国際協力分野における人材育成に資すること」を目的として、この事業に関する覚書を締結した。連携期間は2017年6月から2020年5月の3年間であり、学生や卒業生、教職員が日系青年海外協力

隊/日系海外協力隊(短期派遣)として、ブエノスアイレス市にある在亜沖縄県人連合会(以下「COA」とする)に派遣される。

配属先であるCOAは、沖縄県出身者からなる会員の相互理解、親睦を深めること並びに会員の福祉の増進を目的として1951年に設立された日系の組織であり、約2000人の会員が在籍している。アルゼンチンにおける日系社会の約8割が沖縄県出身の日系人であることから、COAはアルゼンチンの日系社会において中心的な役割を担っているといえる。

アルゼンチンの柔道は、1906年に緒方義雄がアルゼンチン海軍の教官を務めた際に、助手の渡邊孝徳と柔道を伝えたことで普及していく。2000年以降になると、世界柔道選手権大会やオリンピック競技大会で優勝する選手を輩出するまでになった。第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)では、女子-48kg級でパウラ・パレット選手が金メダルを獲得している。一方、日系社会においてもCOAのような道場が次々と開設されて有望な選手も育ち始めたが、日本での柔道経験がない指導者による指導には限界があるという考えから、日系指導者の指導力向上および選手の競技力向上を目的として、JICAにボランティアの要請がなされた。

<sup>1)</sup>中京大学大学院体育学研究科

<sup>2)</sup>中京大学スポーツ科学部

### 3. 派遣隊員

2019年度のJICAボランティアに派遣された隊員は以下の5名である。

- ・三宅恵介（中京大学スポーツ科学部講師・五段）
- ・早川太啓（中京大学大学院体育学研究科修士課程1年・四段）
- ・片岡研人（中京大学スポーツ科学部4回生・参段）
- ・岡本一樹（中京大学スポーツ科学部4回生・弐段）
- ・竹盛稜生（中京大学スポーツ科学部4回生・弐段）

所属および段位はボランティア活動当時のものである。なお、三宅隊員は3回、早川隊員は2回、それ以外の隊員は初めてアルゼンチンで柔道指導を行った。

### 4. JICA ボランティアの日程

2019年度のJICAボランティアの日程を表1に示した。休日は2日のみで、それ以外は様々な稽古先で柔道指導を行った。

表1 2019年度のJICAボランティアの日程

月	火	水	木	金	土	日
2/17	18	19	20	21	22	23
成田空港発	エセイサ空港着	JICA7拠点事務所 オリエンテーション	COA	CABNA	CABNA (朝・昼・夜)	CABNA (朝・昼・夜)
24	25	26	27	28	29	3/1
OFF	Estudiantes	COA	CABNA	警察学校 Club Italiano	Club Italiano (朝・夜)	ラ・プラタ日本人会
2	3	4	5	6	7	8
CeNARD	CABNA	CeNARD	COA	サンタフェ柔道連盟	サンタフェ柔道連盟 (朝・夜)	チャカブコ市
9	10	11	12	13	14	15
海軍学校	COA	OFF	【変更】CABNA → COA	COA	エセイサ空港発	成田空港着 (16日)

### 5. JICA ボランティアの内容

柔道の指導は、配属先のCOAに限らず、総合型のスポーツクラブやアルゼンチンの代表選手が練習するCeNARDなど、プエノスアイレス市内やその近郊にある州や市を巡回する方法で行った。表2から表11に稽古先の概要、図1から図19にその様子を示した。

柔道を指導した回数は全部で30回、10箇所の稽古先を巡回し、述べ2400人に指導した。実人数は正確に把握できていないが、1000人以上に指導したと思われる。指導の対象は、子どもからお年寄りと年齢の幅が広く、競技レベルも様々であったが、日本と比べて40歳以上の人が多い印象を受けた。

指導内容は、それぞれの競技レベルに合わせた投技や固技、組み手などの柔道の技術のみならず、近年の国際大会における競技傾向、ウォーミングアップやクーリングダウン、トレーニングの方法、日本の柔道の育成システムなど多岐にわたった。また、全ての稽古先で立技や寝技の乱取を行い、実際にアルゼンチンの人を投げたり抑えたりしてみせた。乱取とは試合形式で行う練習方法<sup>1)</sup>のことであり、全力に近い状態で攻防を展開する特徴があるが、全力

表2 COA について

指導回数	7回
指導人数	述べ370人
概要	アルゼンチン日系社会の中心となる組織であるが、所属している指導者や選手は日系人のみならず、様々な人たちが所属しており、年齢層も幅広い。
環境	練習環境については前回に比べ大きく改善された。前回までは地下の駐車場にマットを敷き、その上で稽古を行っていたが、現在は広間に畳を約60畳敷き、稽古を行っている。この畳は、日本の外務省による草の根文化無償資金協力の一環でアルゼンチンの首都圏柔道連盟に贈与されたもので、首都圏柔道連盟からの長期貸出によるものである。
特徴	子どもの人数が多いため、5～10歳の部と11～15歳の部、それ以上の年齢の部で分けて稽古を行っている。柔道のみならず、相撲や柔術を習っている選手が多く在籍している。 アルゼンチンの代表選手も輩出しており、熱心な指導者や選手が多く在籍している。
指導内容	【子どもに対して】 固技の基本姿勢における下から相手を攻める場合 <sup>2)</sup> (引き込んだ状態)での体の使い方を楽しむ習得するための頭タッチゲームなどを行った後に投技のかかり練習(打ち込み)の技術指導と乱取を行った。 【大人に対して】 投技のかかり練習(打ち込み)の崩し・作り(体さばき)・掛けについて、移動打ち込み <sup>3)</sup> 、「腕絨」を伴う返し方などの技術指導を行なった。また、丹田 <sup>4)</sup> やウォーミングアップに関する要望があったため、腹圧や体幹トレーニング、ダイナミックストレッチ・スタティックストレッチについて講習した。



図1 COA の子どもたちとの集合写真

表3 Club Atlético Banco Nación Argentina (CABNA) について

指導回数	10回
指導人数	述べ520人
概要	総合型のスポーツクラブでバレーボールやバスケットボールなどの様々な種目が行われており、それらと同じ施設で柔道の稽古も行われる。
環境	約70畳の畳が敷かれた柔道場で稽古している。
特徴	幅広い年齢層の指導者や選手が在籍し、アルゼンチン代表として国際大会で活躍する選手やベテランズの世界チャンピオンも在籍する。
指導内容	【子どもに対して】 頭タッチゲームや抑込技の連絡・変化である「世界一周」、寝姿勢における基本的動作の技術指導を行った。 【大人の選手に対して】 国際大会の競技傾向を説明した上で、「腕絨」を伴う返し方、立ち姿勢における相四つおよびケンカ四つの組み手、投技のかかり練習(打ち込み)について技術指導した。 【指導者に対して】 発育発達の観点から子どもの指導法について説明した。



図2 CABNA での講義の様子

表4 Club Italiano について

指導回数	3回
指導人数	述べ200人
概要	CABNA と同様に総合型のスポーツクラブであり、イタリアからアルゼンチンに移住してきた人が多く在籍している。
環境	COA と同様に日本から贈与された畳を首都圏柔道連盟から長期の貸出をされ、マットから畳へと練習環境が大きく変わり、約50畳の畳で稽古を行っている。
特徴	年齢層も幅広いことに加えて、パラアスリートが4名在籍している。そのうちの1名の選手は2016年のリオデジャネイロパラリンピックに出場しており、2021年に開催される予定である東京パラリンピックにも出場予定である。
指導内容	国際大会の競技傾向を説明し、「隅落」、「腕緘」を伴う返し方、寝姿勢における通称「酒井返」や「高橋返」を技術指導した。なお、パラリンピックにおける柔道競技は視覚障害者が出場するが、選手がお互いに組み合った状態から「はじめ」が宣告され、二人が離れた際には試合開始位置で組み直す <sup>5)</sup> 特徴がある。そのため、柔道衣のずらし方や握り方について技術指導した。



図3 Club Italiano の集合写真

表5 Centro Nacional de Alto Rendimiento Deportivo (CeNARD) について

指導回数	2回
指導人数	述べ60人
概要	アルゼンチンのナショナルトレーニングセンターであり、柔道に限らず様々な競技において、アルゼンチン代表選手や将来有望な選手が練習する施設である。地方からスカウトされた選手も多く所属し、選手はこの施設で生活して、日々の稽古に励んだり、学校へ通ったりしている。
環境	エアコンが設置された約100畳の畳が敷いてある場所で稽古している。
特徴	柔道の稽古は所属している選手だけではなく、他のクラブに所属している選手も参加することができる。目的は競技力の向上であり、高負荷の稽古を行っている。
指導内容	技術指導はなく CeNARD の稽古に参加し、乱取の相手を務めた。主に立技と寝技の乱取が行われ、移動打ち込みや連絡技 <sup>6)</sup> の反復練習も行われた。アルゼンチンの柔道の競技レベルは、男子よりも女子が高く、パウラ・バレット選手は2リオデジャネイロオリンピック（2016）の女子48kg級金メダリストである。



図4 CeNARD の集合写真

表6 Federación Santafesina de Judo (サンタフェ柔道連盟) について

指導回数	3回
指導人数	述べ285人
概要	ロサリオはブエノスアイレスから約350km北西にあるサンタフェ州最大の都市である。サンタフェ州全体のチームから人が集まり、一度の指導で120人もの人が集まった。
環境	特別に総合型のスポーツクラブの施設を借りて約50畳の畳を敷いて行った。
特徴	競技レベルが高くアルゼンチンのナショナルで活躍する選手やベテランズの国際大会で活躍する選手が参加していた。
指導内容	<p>【全体での稽古】</p> <p>投技におけるかかり練習(打ち込み)の崩し・作り(体さばき)・掛けの技術指導を行った後、立技の乱取を実施した。</p> <p>【子どもを対象とした稽古】</p> <p>柔道衣の着方、寝技の基本動作の技術指導をし、立技の乱取を行った。</p> <p>【指導者を対象とした講習会】</p> <p>国際大会の競技傾向を説明し「隅落」と「腕緘」を伴う返し方について技術指導した。また、HIIT (High-intensity interval training) の説明と実技を行った。実技では Polar OH1<sup>注1</sup>を用いてHIITを行い、心拍数の変動を確認してもらった。</p> <p>質疑応答の時間では、練習メニューの構成や減量に関する質問があり、本学体育会柔道部における練習メニューの構成や適切な減量方法について説明した。</p>



図5 サンタフェ柔道連盟での技術指導の様子

表7 Club Estudiantes de La Plata (Estudiantes) について

指導回数	1回
指導人数	約60人
概要	ブエノスアイレス市から南東に約50kmの場所に位置するラ・プラタ市にあり、CABNA など同様に総合型のスポーツクラブである。
環境	畳ではなくマットを約60枚敷き、その上で稽古を行っている。
特徴	リオデジャネイロオリンピック柔道女子48kg級金メダリストのパウラ・パレット選手を指導した指導者が指揮を執っている。
指導内容	投技のかかり練習(打ち込み)における崩し・作りの技術指導を行った。また、国際大会の競技傾向を説明し、「隅落」と「腕緘」を伴う返し方について技術指導した後、立技の乱取を行った。



図6 Estudiantes での技術指導の様子

表8 Escuela Municipal de Judo JIGORO KANO  
(ラ・プラタ日本人会) について

指導回数	1回
指導人数	約40人
概要	ラ・プラタ日本語学校の維持会長が柔道を指導しており、学校の体育館で稽古を行った。ラ・プラタ日本語学校はラ・プラタに散在していた日本語学校を JICA ボランティアの協力を得て、1991年に設立した。ラ・プラタ盆踊り大会では毎年1万数千人が参加し、ラ・プラタ市重要文化財にも指定されている。
環境	畳ではなくマットを約60枚敷いて稽古を行った。
特徴	日系の指導者が指導しており、アルゼンチン代表の選手も多く輩出していることに加えて、2020年の8月ごろから JICA 長期隊員が派遣されることも決まっている。ラ・プラタ市はブエノスアイレス市から50km程離れているが、COAの活動にも参加するほど熱心な指導者が在籍する。
指導内容	投技の移動打ち込み、立技における相四つおよびケンカ四つの組み手について技術指導した後、乱取を行なった。



図7 ラ・プラタ日本人会での技術指導の様子

表9 Escuela Municipal de Judo JIGORO KANO  
(チャカブコ市) について

指導回数	1回
指導人数	約40人
概要	チャカブコ市はブエノスアイレス州から西に200kmに位置し、周辺のクラブチームに声をかけ、活動を行った。
環境	市の体育館にマットを約50枚敷いて稽古を行った。
特徴	長年、日系の指導者が指導しており、年齢層が幅広く在籍している。
指導内容	【子どもに対して】 寝技の頭タッチゲームについて技術指導し、その後に立技と寝技の乱取を行った。 【大人に対して】 投技のかかり練習（打ち込み）の崩し・作り（体さばき）について技術指導し、その後に立技の乱取を行った。



図8 チャカブコ市の集合写真

表10 Escuela Federal de Policia Comisario General Juan Angel PIRKER (警察学校) について

指導回数	1回
指導人数	約780人
概要	1906年に設立したアルゼンチン連邦警察の幹部養成学校（3年制）であり、その2年生と3年生である780人を一斉に指導した。
環境	芝生にマットが敷かれ、20名ほどが柔道衣を着て柔道を行なった。その他はマットの周りの芝生の上でジャージを着て柔道を行なった。
特徴	柔道の競技力向上を目的に柔道を行っているのではなく、警察官としての逮捕術の一環として柔道を学んでいる。
指導内容	特徴を踏まえた上で、柔道の理合を表す「形」 <sup>1)</sup> における投の形の背負投・浮腰・払腰について技術指導した。柔道衣を着なくても相手を投げることができる技で、実際に相手が攻撃してきた際の後の先としても用いることができる技である。 また、得意技を披露し、柔道衣を着ている学生らと立技の乱取を行った。



図9 警察学校での技術指導様子

表11 Escuela Naval Militar (海軍学校) について

指導回数	1回
指導人数	約35人
概要	1872年に設立した海軍の幹部（将校）の養成学校であり、5年制で大学に相当する。
環境	アルゼンチンにおける柔道は先述した通り、海軍が導入したことから始まりであり、海軍は現在も日本との友好関係は継続している。
特徴	広間にマットを約50枚敷いて柔道を行なった。
指導内容	海軍学校では授業の一環として柔道を行ったため、初心者がいたことなどから、打込の崩し・作り（体さばき）と膝車について段階的な指導を行った。 得意技の披露を行った後に白帯の選手は寝技の乱取、それ以外の選手は立技の乱取を行った。



図10 海軍学校での技術指導の様子

で挑んでくるアルゼンチンの人たちを指導した技術で投げたり抑えたりすると、拍手や歓声が上がりが大いに盛り上がった。

## 6. おわりに

本稿では、3回目となる2019年度のJICAボランティアについて報告した。本活動の指導回数や指導人数、稽古先の数は過去最多となり、JICA ボランティア並びに、要請の目的は概ね達成できたと思われる。また、本活動は大学の国際協力分野における人材育成も目的の一つとなっており、実際に国際協力の現場に立つことで、活動先の課題を発見することや現地の方々とコミュニケーションを図ることなど大きな経験を積むことができた。その他にも、アルゼンチンの方々からの大きな歓迎や柔道を学び楽しむ姿などから、たくさんのことを学ぶことができた。本活動の経験を活かし、柔道修行の目的である己の完成と世の補益を目指し、柔道を継続していきたい。

## 注及び引用文献・参考図書

- 注1 Polar Japan HP、<https://www.polar.com/ja/products/accessories/oh1-optical-heart-rate-sensor>. (2021年1月19日閲覧)
- 1) 稲川郁子、畑山元政、阿部恭子：嘉納治五郎の教えから考える柔道形修行の現代的意義、常葉大学健康プロデュース学部雑誌、13 (1)、pp.133-139、2019.
  - 2) 嘉納行光、醍醐俊朗、川村貞三、竹内善徳、中村良三、佐藤宣践、猪熊真、藪根敏和、木村清人、松井勲、山下泰裕：柔道大辞典、p.93、アテネ書房、1999.
  - 3) 同上、p.39.
  - 4) 同上、p.309.
  - 5) 日本財団パラリンピックサポートセンター：パラサポWEB、【柔道とは】パラリンピックの競技ルール・観戦ポイント、<https://www.parasapo.tokyo/sports/judo>. (2021年1月19日閲覧)
  - 6) 文部科学省：第1章体育学習における柔道、文部科学省HP、[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/sports/detail/\\_icsFiles/afieldfile/2013/04/26/1333611\\_03\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/sports/detail/_icsFiles/afieldfile/2013/04/26/1333611_03_1.pdf). (2021年1月19日閲覧)